

評価シート（年度評価）

名古屋市民会館の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市民会館の管理		
評価対象期間	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	○	・施設ガイドパンフレットを刷新 ・ホームページのリニューアルを実施 ・利用者意見に対する改善意識が高く、対応が迅速
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	◎	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	◎	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
利用促進を図るため、施設ガイドパンフレットを見やすく刷新する、利用者・来場者それぞれが情報を得やすいようホームページをリニューアルする等の取組みを行った。また、利用者からの要望を基に楽屋まわりの舞台用液晶モニターの更新・増設、共用トイレの更新、リハーサル室照明のLED化などを行った。利用者意見に対する改善意識が高く、対応が迅速であることが、高い利用者満足度に繋がっており評価できる。 施設事業では、1年かけて準備を進め、年度末に開催を予定していた「うたフェス・なごや2020」や「防災・減災コンサート」が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったが、準備を通して関係各所との連携を深めることができ、今後に繋げることができた。

施設の現状

市民会館

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図るために設置された施設です。具体的には、大ホールや中ホール等施設の貸出や、地域連携の強化や文化振興のための主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	189,261	30,172	219,433	589	62,310	156,534	219,433	295,481
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成元年度	
	利用率(大・中ホールの平均)		%	94.3	97.6	99.2	86.8	
	収支率		%	78.1	77.7	79.1	74.2	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載